

毎朝 気持ちを新たに、マイペースで前へ

平成31年1月8日
第3学期 始業式より

●黒板のメッセージ

4月、新学期が始まると、ある先生は、教室の黒板の両サイドに言葉を書くらしい。

右の端には「人生、今日が始まり」。

今日というのは、何か特定の日をさすのではなくて、
毎日、その日その朝が始まりという意味。

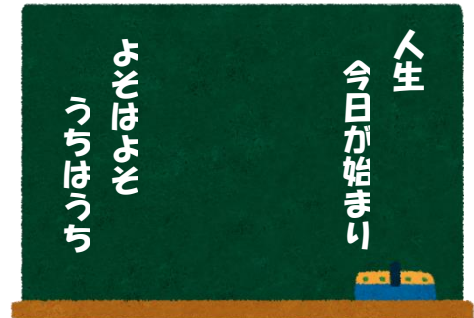
左の端には「よそはよそ、うちはうち」

他人と比べてどうのこうのではなく、
自分のペースで生きようとの教え。

これを1年間消さないで残しておいた。

卒業して、だいぶ経ってからの同窓会で、

先生の方は忘れていたけど、生徒たちはその言葉をしっかり覚えていたそうです。



●時間の感じ方

人間には、時間の感じ方が2通りあるらしい。

1つは、未来に向かって真っ直ぐ、直線的に進んでいく時間。

もう1つは、毎年毎年めぐり来る、循環する時間。

「直線」という感覚からすれば、新年は1つの通過点に過ぎない。

でも、「循環」すると思うなら、年が明ければ、自分も新しくなるような気がする、と。

●人生は、らせん階段

私は、人生はこの2つの時間が重なりあってできていると思う。

いわば、螺旋(らせん)。回りながら進んでいくのかなと。

と言うのは、今日は1月8日で、1年前も1月8日だった。

1年たつと同じ日付に戻る。

でも、そこは全く同じ場所ではなく、前に進んでいる。

去年の今より、今日の方が、できることが多くなっているはず。

経験も積んでいるはず。

だから、その進み方に大きい、小さいという違いはあっても、誰もが必ず前に進んでいる。



大きく進むにこしたことはないけれど、小さくても構わないじゃないか。

「よそはよそ、うちはうち」だから。

また、螺旋(らせん)というのは、どこからスタートしているかわからないもの。

散髪屋さんのサインポール(赤、白、青のクルクル)は、端っこがわからない。

つまり、どこがスタートでもいい。いつスタートしてもいい。

「人生、今日が始まり」だ。 “今日から、俺は” みたいな感じ。



今年1年、毎日毎日 新たな気持ちで、自分のペースで頑張りましょう。

●さあ、やろう!

★3年生は、高校生活、あと1ヶ月。 短いからこそ、一生懸命。

一人ひとりが、この皐が丘で学んだ証（あかし）を、よい足跡を残してください。

そして2月の卒業式では、9期生の団結力を見せてください。

★2年生、1年生、

これからの皐が丘を作っていくのは、君たちです。

世のため人のため、学校のため友達のため、

一肌脱いで、やってみてください。

では、2019年、

皆さんの、びっくりポンな スーパーファイトを期待して、

3学期 始業式という言葉とします。

